

令和2年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (例令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	これからの時代を心豊かにたくましく生きていく力を育むため、主体的に学ぶ意欲を高め、資質・能力を育成する教育課程編成や組織的な授業改善に取り組む。	(1)生徒の実態とニーズを分析し、資質・能力を育むことができる新教育課程を編成する。 (2)外部の教育力と連携を深めながら、生徒の様々な学びの機会を構築する。 (3)臨時休業等緊急事態体制に係る生徒の学びを保障する。	(1)生徒の資質・能力の向上と進路実現を目指した新教育課程を編成する。 (2)外部の教育機関、企業、大学と連携をはかり、生徒の学習意欲を高めながら学習活動をささえる。 (3)オンラインシステムを活用した教授方法の研究開発と学習機会の拡充に努める。	(1)本校の教育目標と生徒の実態に合った新カリキュラムが編成できたか。 (2)add-on講座、「総合的な探究の時間」、「アントレ」等の講座内容のアンケート評価は高かったか。 (3)インターネット配信の課題学習など新たな学習支援を工夫し学習意欲を高められたか。					
2	生徒指導・支援	部活動や行事、日常的な生徒指導を通して、社会規範を身に付け責任感や連帯感を高め、自己実現に向けて努力する姿勢と命を大切にすることを育む。	(1)緊急事態体制下の対応を視野に入れた組織的な教育相談体制と生徒指導体制の構築により一層円滑で充実した指導、支援を図る。 (2)部活動と行事の活性化を通して確かな社会性と心身の成長を図る。また、他者と協力して成し遂げることを経験しながら成長していくよう導く。	(1)①こまめな情報発信や収集を行い各学年での教育相談窓口を活性化させる。 ②基本的な生活習慣、交通安全、ITモラルに係る指導を充実させ意識向上を図る。 (2)①部活動においては、目標を明確化し、技術指導のみならず精神的な成長を促し内容の充実を図る。 ②行事では他者との意見交換、協力を通して豊かな社会性を身につけるよう支援する。	(1)①マニュアルに沿って組織的に支援できたか。 ②交通事故件数、SNS関連の生徒間トラブルが減少したか。 (2)①部活動の加入率は向上しているか。活動の頻度、時間などは適切に運営されているか。 ②行事への参加意識、満足度は高まったか。					
3	進路指導・支	生徒一人ひとりの	(1)社会状況の変化に	(1)①社会状況の変化に	(1)①収集した情報を希					

	視点	4年間の目標 (例令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	援	進路希望実現に向け、自らのキャリア発達を意識できる、3年間を見通した進路指導の充実を図る。	対応した進路希望実現のためのサポートを充実させる。 (2)3年間を通じて生徒個々の主体的なキャリア形成を意識した進路指導の充実を図る。	対応する緻密な情報収集に努める。 ②高大接続改革に対応したキャリア支援策を実践する。 (2)①勤労観・職業観を育むため大学や企業と連携した行事を充実させる。 ②総合的な探究活動で培った力を進路活動に活用する効果的な指導法を研究する。	望進路実現に生かされたか。 ②高大接続改革に対応したキャリア支援策を行えたか。 (2)①キャリア教育に効果的な企画となったか。 ②探究活動の成果を活用した次年度のキャリア支援策を企画できたか。					
4	地域等との協働	地域に開かれた学校としての取組みをさらに進め、保護者や地域、大学等外部機関、行政機関等との連携を促進し、協働と信頼に根ざした学校づくりを推進する。	(1)地域との連携を密に行い、生徒との関わりをもつ機会を多く作ることによって、生徒個々の多様な成長を促す。 (2)地域貢献を推進し、生徒の自己有用感を醸成する。	(1)地域や外部機関と連携する機会を充実させ一層の参加を促す。 (2)校外の行事等に積極的な参加を促すとともに、社会貢献に向けての取組みを支援する。	(1)地域の教育力を活用した場面を多く設定できたか。 (2)地域と繋がることで学校への信頼を得ることができたか。 社会貢献活動を主体的に行うことができたか。					
5	学校管理 学校運営	保護者や周辺地域による、本校の教育活動に対する理解を深化させるとともに、安全・安心・快適な学習環境を整備し、保護者や県民から信頼される学校づくりを確立する。	(1)防災研修を通して、防災意識を高めると共に、防災体制の整備を推進する。 (2)本校の教育活動や活動実績をわかりやすく説明し、生徒主体の充実した内容にする。 (3)社会状況やニーズに迅速に対応するとともに安心安全な学習環境の整備を一層推進する。	(1)実際の災害を想定した防災意識の向上と防災体制を充実させる。 (2)①学校説明会等の運営と内容が生徒主体となるように、企画し実施する。 ②学校HPに本校の情報をきめ細かく、かつ丁寧に掲載する。 (3)教育環境の変化や課題等を共有するための会議や研修会等の実施により組織力を高める。	(1)大規模地震を想定した防災意識が定着したか (2)①学校説明会において生徒スタッフが意欲的に取り組むことができたか。 ②HPの内容を充実させ、的確な情報発信ができたか。 (3)会議や研修会の内容、実施状況、評価は充実したものであったか。					